

## 地域における自宅療養者等に対する医療支援強化事業

### 1 現状・課題

自宅療養者への支援については、「自宅療養者フォローアップセンター」を開設し、①健康観察、②24時間対応の医療相談、③食料品等の配送など、健康面・生活面の支援を一体的に実施しているが、再び自宅療養者が急拡大した場合に備え、各地域の医療機関等と連携したフォロー体制の強化が必要

### 2 事業概要

#### (1) 事業全体のイメージ

地域の医師会と各地域の保健所や行政機関、「自宅療養者フォローアップセンター」との連携によって、都内全域において、自宅療養者の体調が悪化した場合に速やかに地域の医師等による電話・オンラインや訪問による診療が受けられる体制を構築

○ 都から東京都医師会及び在宅医療のみを実施している医療機関等への委託事業として実施

- ・実施主体：東京都
- ・委託先：東京都医師会・在宅医療のみを実施している医療機関等

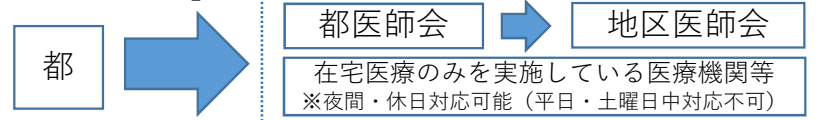
- ・実施期間は令和3年4月～6月（感染状況によって延長の場合あり）

- ・都医師会は、地域の医療提供体制の実情に応じた地区医師会ごとの医療支援システムの構築を支援（主に平日・土曜日中）

- ・都は、全都的な対応が可能な在宅医療のみを実施している医療機関等を活用し、夜間休日における医療支援システムを確保

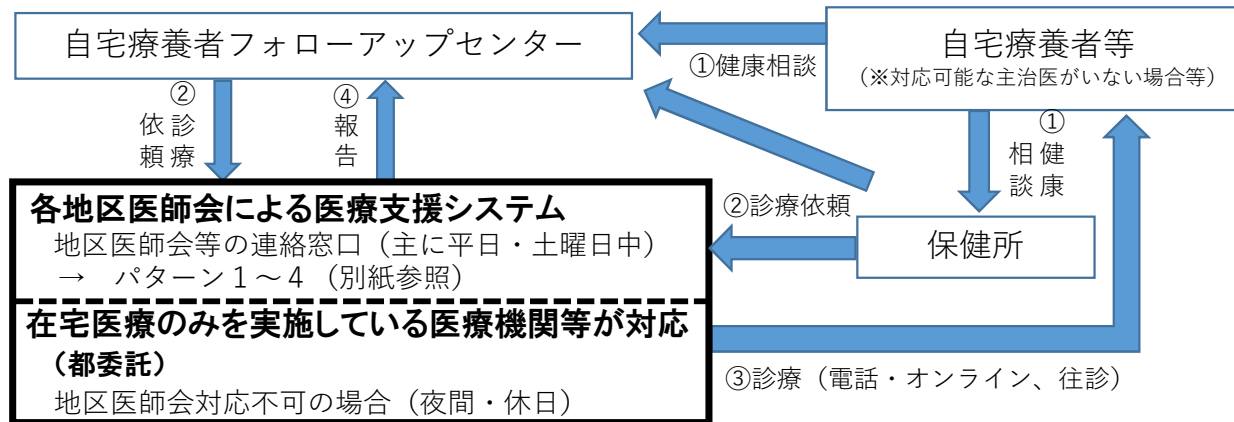
- ・診療実績に応じた単価契約（報告書作成に係る経費も支払対象）

【委託事業の流れ】



#### (2) 運用のイメージ

- ・自宅療養者フォローアップセンター又は保健所が自宅療養者からの健康相談・診療依頼を受け、各地域の地区医師会等に対応を依頼  
※各日の時間帯別の連絡先（当番表）について、各医師会からフォローアップセンターと保健所に事前に情報提供



- ・依頼を受けた各医師会の当番医師等が、電話・オンラインや訪問による診療を行う

- ・診療の翌日に各医師会からフォローアップセンターに対応状況を報告

- 感染状況に応じ、
- ・高齢者施設等に入所中の療養者、宿泊療養施設の療養者の診療依頼にも対応
  - ・感染拡大時には、入院・宿泊調整中の陽性者からの診療依頼にも対応